

2025年12月



四万十塾



40010

地域
ビジネス
Café

40010地域ビジネスカフェ Vol.6 ビジュアルレポート

高知大学 地域協働学部
コミュニティデザイン研究室

イベント概要

- **名称** : 40010地域ビジネスカフェ
- **回数** : 全6回
- **期間** : 2025年8月1日～2025年12月12日
- **内容・目的** : 高知県内や四万十町内で、自分らしい働き方を実践しているゲストを招き、活動のきっかけや想い、失敗や悩みも含めて、ざっくばらんに語り合う交流の場であり、対話を通じて気づきや学びを得る。
 起業への関心を生み出し、緩やかなコミュニティを形成することを目的に行う。

【スケジュール】

講座回	開催日	テーマ
第1回	8/1	地域の味を未来につなぐ。"食"でひらく地域ビジネス！
第2回	8/22	地域の困りごと、私にもできる"ちいさなビジネス"の形
第3回	9/27	地域で自分の仕事をつくる。小さな起業ははじめの一步
第4回	10/31	跡を継ぐって、どういうこと？継ぐ人・支える人のリアル
第5回	11/29	古民家でつくる、あたらしい働き方・暮らし方
第6回	12/12	観光じゃない観光？暮らしを感じるローカル体験の魅力

40010 地域ビジネスカフェ

この町ではじめる
自分らしいチャレンジ

この町で暮らし、働き、家族と日々を重ねていく—そんな日常のなかで、「自分にも何かできるかもしれない」と感じたことはありませんか？「40010地域ビジネスカフェ」は、高知県内や四万十町で活躍している方、お仕事をされている方たちをゲストに迎え、活動のきっかけや思い、失敗や悩みも含めて、ざっくばらんに語り合う交流の場です。全6回、それぞれのテーマに沿って開催されるこのカフェでは、対話を通して気づきや学びを得ていきます。「この町で何かチャレンジしてみたい」「自分らしく地域で働きたい」—そんな思いをもつ方なら、どなたでも大歓迎です。カフェに立ち寄るような気軽さで、ぜひご参加ください。

参加費
無料

定員 各回20名程度
 都合のある場合は
 別名義でも
 いただけます。

対象

- 同じような思いを持つ人と繋がりたい方
- 自分らしい一歩を見つめたい方
- 四万十町の資源を活用した地域ビジネスに関心のある方
- 四万十町をフィールドに何かしたいと思っている方
- 地域や身の回りの困りごとの解決をしたいと思っている方
- 住みやすい町にしたいと考えている方

※上記に限らず、どなたでもご参加いただけます！
※四万十町外の方も参加OKです！

スケジュール/テーマ

※1回 8/1 (金) 18:00-20:00
「地域の味を未来につなぐ。“食”でひらく地域ビジネス！」

※2回 8/22 (金) 18:00-20:00
「地域の困りごと、私にもできる“ちいさなビジネス”の形」

※3回 9/27 (土) 10:00-12:00
「地域で自分の仕事をつくる。小さな起業ははじめの一歩」

※4回 10/31 (金) 18:00-20:00
「跡を継ぐって、どういこう？ 継ぐ人・支える人のリアル」

※5回 11/29 (土) 10:00-12:00
「古民家をつくる、あたらしい働き方・暮らし方」

※6回 12/12 (金) 18:00-20:00
「観光じゃない観光？暮らしを感じるローカル体験の魅力」

*関心のあるテーマの回のみ参加も大歓迎です！

タイムライン

第1部 ゲストによる取組み等の発表
第2部 トークセッション
第3部 ゲストと参加者のフリートーク (自由に交流)

*終了後、ゲストと参加者の懇親会の開催を予定しています (会費制・希望者のみ)

40010地域 ビジネスカフェ Vol.6

観光じゃない観光？ 暮らしを感じる ローカル体験の魅力

参加費
無料

2025 12/12 18:00-20:00

「自分らしい働き方ってなんだろう？」「地域と関わってどういこう？」
そんな問いをゲストと一緒にざっくばらんに語り合う交流イベント、『40010地域ビジネスカフェ』。
第6回のテーマは「観光じゃない観光？暮らしを感じるローカル体験の魅力」。今回は、「地域を舞台とした観光に
取り組むお2人をゲストに迎えます。地域の暮らしに寄り添った観光とはどんなものか？どのように企画し、
どんな思いや関係性があるのか？—そんなリアルなお話を通して、「地域を訪れる」から「地域と関わる」へと変わる
新しい観光のかたちを一緒に考えてみませんか？地域の魅力を発信したい方、まちづくりや観光に関心のある方、
暮らしに根ざした仕事をつくりたい方、ぜひ気軽にご参加ください！

会場

Ekimae house SAMARU【土佐大正駅前(高岡郡四万十町大正238-2)】

定員

20名程度

対象

- ・ 同じような思いを持つ人と繋がりたい方
- ・ 自分らしい一歩を見つめたい方
- ・ 四万十町の資源を活用した地域ビジネスに関心のある方
- ・ 四万十町をフィールドに何かしたいと思っている方

上記に限らず、どなたでもご参加いただけます！
※四万十町外の方も参加OKです！

タイムライン

第1部：ゲストによる取組み等の発表
第2部：トークセッション
第3部：ゲストと参加者のフリートーク (自由に交流)

※終了後、ゲストと参加者の懇親会の開催を予定しています【会費制・希望者のみ】

GUEST

ヌックス・キッチン 代表
西村 直子氏

高知市生まれ、12年間ニュージーランドで料理人として暮らした後、帰国。2009年から2013年まで養肉の消費を目指した需要開拓に携わり、高知に「ジビエ」を浸透させる。2014年から3年間で高知市大橋通りでジビエ料理専門店を開業。連日予約で満席の人気店となる。
2018年からジビエビジネスアカデミー運営。
2022年5月高知市香花町で「ジビエと田舎暮らしの宿 ヌックスキッチン」開業。

Ekimae house SAMARUオーナー
小野 雄介氏

大分県出身。2015年に地域おこし協力隊に兼任。退任後も四万十町に残り、2018年7月から土佐大正駅前「ゲストハウス(Ekimae house SAMARU)」をオープン。「四万十と友達になる」をコンセプトに、宿だけでなく楽しさや学びを指し言葉で「神ジビエ」や「のききマルシェ」など大正地区内でのイベントの実施や、四万十町の魅力化にも関わりながら町を盛り上げたいと語っている。最近では豪華な暮らしも、近所の子どもたちの遊び場として宿を開放。本の販売コーナーも始める予定。

会場 / お申し込み

会場：四万十町内
※各回の会場は申し込みフォームをご確認ください。

主催：四万十町
運営：高知大学地域協働学部
コミュニティデザイン研究室

お問い合わせ
四万十町人材育成推進センター (吉村・中井)
TEL : 0880-22-3163
Mail : 103060@town.shimanto.lg.jp

申し込みフォーム
QRコード

お問い合わせ先

● 四万十町人材育成推進センター(吉村・中井)
Tel:0880-22-3163 Mail:103060@town.shimanto.lg.jp

● 四万十町にぎわい創出課(有田・宮本)
Tel:0880-22-3281 Mail:syoko-koyo-40010@town.shimanto.lg.jp

お申し込みはこちらから

coordinator
コーディネーター
須藤 順
高知大学地域協働学部・准教授
神山まるごと高等・准教授

主催：四万十町 運営：高知大学地域協働学部コミュニティデザイン研究室

実施要項

- **名称**：40010地域ビジネスカフェVol.6「観光じゃない観光？暮らしを感じるローカル体験の魅力」
- **日時**：2025年12月12日（金） 18:00-20:00
- **場所**：Ekimae house SAMARU（高岡郡四万十町大正238-2）
- **主催**：四万十町役場 人材育成推進センター・にぎわい創出課
- **運営**：高知大学地域協働学部コミュニティデザイン研究室（須藤順研究室）

【タイムライン】

Time	Theme	Contents
18:00-18:10	チェックイン	<ul style="list-style-type: none"> • 講座の説明 • 自己紹介/本日の気持ちの共有
18:10-18:50	ゲストによる取り組み等の発表	<ul style="list-style-type: none"> • キーノート①：ヌックス・キッチン 代表 西村直子氏 • キーノート②：Ekimae house SAMARU オーナー 小野雄介氏
19:00-19:30	トークセッション	<ul style="list-style-type: none"> • ゲストとコーディネーターによる起業や事業に関する意見交換
19:30-20:00	フリートーク	<ul style="list-style-type: none"> • ゲストや参加者同士での交流

40010地域ビジネスカフェ Vol.6

40010地域ビジネスカフェVol.6は、ヌックス・キッチンの西村直子氏と、Ekimae house SAMARUの小野雄介氏に登壇いただき取り組み等の発表、トークセッション、フリートークが行われた。今回は、ゲストの小野氏が運営するゲストハウス「Ekimae house SAMARU」を会場として実施した。

西村氏の取り組み等の発表では、20歳から海外で生活をしていましたが、怪我で帰国。その後、獣害問題に関心を持ちながら様々な場所でジビエを使った料理を提供。2021年に香美市で祖父母が所有していた古民家を改装し、ジビエ料理専門の宿「ヌックス・キッチン」をオープンして事業に取り組んでいることが語られた。

小野氏の取り組み等の発表では、2015年に地域おこし協力隊として四万十町へ移住し、2018年に「Ekimae house SAMARU」を開業。宿の経営だけではなく、駄菓子屋・本屋・地域活動といった様々な形で地域に関わり続けていることやこれからも四万十町でやっていくという覚悟が語られた。



全体の様子



西村氏の取り組み等の発表



小野氏の取り組み等の発表

40010地域ビジネスカフェ Vol.6

トークセッションでは、高知大学の須藤から2人に対して、「お店を作っていく際の方向性の決め方」や「自分の経験や体験からコンテンツを作る際に大切にしていること」、「宿泊業を行う際に困難を感じた点」などがテーマとして深掘りが行われた。それに対して、西村氏と小野氏からは、「コンセプトとなる提供したいものについて深く考えていた」、「本当に田舎で宿泊業が成り立つのか心配だった」というように実際のエピソードを交えながら語った。

フリートークでは、SAMARUの中を参加者で見学しながら質疑応答や意見交換が行われた。施設内の設備に関する質問や提供されている体験コンテンツに関する質問が行われていた。また、参加者同士で自身の取り組み等についても、お互いに共有する様子も見られた。



トークセッションの様子



SAMARUの中を巡る参加者



フリートークで交流する参加者

お問い合わせ

● 四万十町役場

人材育成推進センター

担当：吉村・中井

〒786-0008 高知県高岡郡四万十町榊山町3番7号

E-mail：103060@town.shimanto.lg.jp

TEL：0880-22-3163 FAX：0880-22-3345

にぎわい創出課

担当：有田・宮本

〒786-8501 高知県高岡郡四万十町琴平町16-17

E-mail：syoko-koyo-40010@town.shimanto.lg.jp

TEL：0880-22-3281 FAX：0880-22-5040

● 高知大学地域協働学部コミュニティデザイン研究室(須藤順研究室)

担当：准教授 須藤順

〒780-8520 高知県高知市曙町2-5-1総合研究棟1階

Web：https://www.communitydesign-kochi.jp/

E-mail：j.suto@kochi-u.ac.jp

TEL：088-888-8077 FAX：088-888-8043

※本講座に関する問い合わせは上記までお願いいたします。

※本資料の無断での配布、外部組織や個人への配布・閲覧、及び二次使用は、固く禁止させていただきます。

イベントに関する記事や
情報を各種媒体を通じて発信しております。

公式note



公式オープンチャット



公式Instagram



公式Facebook



最新情報はぜひこちらのSNSからチェックしてください
フォロー&いいねをよろしくお願いします！